



&lt;七日縁・年忌法要と十三仏&gt;

1 初七日	不動明王
2 二七日	觀世音菩薩
3 三七日	文殊菩薩
4 四七日	普賢菩薩
5 五七日	地藏菩薩
6 六七日	彌勒菩薩
7 七七日	藥師如來
8 百ヶ日	觀世音菩薩
9 一周忌	勢至菩薩
10 二周忌	阿彌陀如來
11 三周忌	阿閻如來
12 十三周忌	大日如來
13 三十三周忌	虛空藏菩薩

秋が深まり、段々と寒さが増す頃であります。こんもり集められた落ち葉の山を見れば頭に浮かぶのは焼き芋の事：食欲の秋まつぐらですね。己を律する季節です。

さて、今回の仏さまはあまり名前に聞き覚えがないかもせん。七回忌本尊「阿閻如來」のお話をさせていただきます。

### ◆◆◆ 摂るぎない心 ◆◆◆

「阿閻」はサンスクリット語の「アク」に漏れないことを誓つて精進し、ついショーピヤ、「摂るぎない」という意味です。この仏さまの心が、まるでダイヤモンドのように堅固であること

を表わしています。

昔むかし、大日如來の元で一人の比丘（修行僧）が仏になるために一心に修行しました。

悟りを求める、怒りを断ち、淫らな欲



△ 実は阿閻如來は単独で祀られることはほとんどない。五智如來（五つの智性を表わす）の一尊として大日如來の東に位置する。



### その二十九

高野 正清

たかの しょうせい

我昔所造諸惡業  
皆由無始貪瞋痴  
從身語意之所生  
一切我今皆懺悔

（私が昔からなしてきた様々な悪しき行いは、すべて始まりもない過去からの貪りと怒りと愚かさから起きたものであり、身体と言葉と心によつてなされたものである。それら全てを、私は今みな懺悔する）

お勤めの前に仏さまの前でお唱えする、懺悔文

というものです。ここに「貪瞋痴」という言葉が登場します。

お勤めの前に仏さまの前でお唱えする、懺悔文

といふものですが、ここに「貪瞋痴」という言葉が登場します。

悟りへの道を妨げるあらゆる心身の亂れを煩惱

といふ、特にその根本とされる「貪・瞋・痴」を三毒

といいます。

貪は、貪欲、もつともっとむさぼり求める心のことです。瞋は、瞋恚、怒りや憎しみの心。ちょっとしたことでイライラしたりして自分を見失つたりしてはいないでしょうか？ 痴は、真理や眞実に対する無知の心です。自身の尺度でしか物事を見ることが出来ない愚かさ

を指します。煩惱の最たるものとされる三毒ですが、実はどれも人変身

近な心の動きですね。阿閻如來はその堅固なる心を以て、私たちの中に

ある三毒を鎮めてくれます。

### ◆◆◆ 煩惱の根本「貪・瞋・痴」◆◆◆

お手元に仏前勤行集などをお持ちの方は聞いてみてください。

お勤めの前に仏さまの前でお唱えする、懺悔文

といふものですが、ここに「貪瞋痴」という言葉が登場します。

お勤めの前に仏さまの前でお唱えする、懺悔文

といふものですが、ここに「貪瞋痴」という言葉が登場します。

### ◆◆◆ より高い場所を目指して ◆◆◆

三回忌までの故人は、様々な仏さまに救われ、導かれ、差し出された手にすがるように仏への道を進んできました。ここからは、より悟りの高みを目指すために、己の力で修行の道を歩むよう阿閻如來に論されます。七回忌は満六年、子どもで言えば小学生になる歳です。親に守られてきた場所から、一步前へ進む。それを厳しくも温かく見守つてくれるのが、ダイヤモンドのような菩提心を持つ阿閻如來なのです。

合掌

### ツウの細道

興正寺で阿閻如來さまがいらっしゃる場

所、ご存知ですか。えつひないでしょ？と思つた方、半分正解です。興正寺の阿閻如來さまは普段見えない場所にいらっしゃるのです！それは：五重塔の中！普段お姿は見えませんが、不定期で行われる五重塔開扉ではお会いすることができます。知ついたらかなりのツウですね！





# もみじ 紅葉 まつり



2016年

11月26日(土) 27日(日)

10:00~16:00 ※雨天決行・荒天中止

今年は「古本供養市」も同時開催。



紅葉の美しい季節、



大人から子どもまで三世代

それぞれの秋を

お愉しみください。

入場  
無料

体験!

## ○子どもお茶体験 (予約優先・定員有)

興正寺僧侶がお子さまにお抹茶の点て方をお教えします。

点てたお抹茶で家族におもてなし。(有料)

対象／小・中学生 ※予約優先・定員有／お子さま1名につき二服まで(お子さまご自身と家族1名分)

## ○親子で座禅(阿息觀)体験 (予約優先・定員有)

ちょっと難しそうな座禅を親子で体験できる機会。(無料)

## ○八事の杜 なるほどクイズラリー

秋の森を散策しよう。お子さまには完走プレゼントあり。

ご予約は  
公式サイト  
より



△迫力ある山伏問答



△今年初めて行われた稚児寺外お縛り



### △大日堂内での修法



### △西山本堂での披露株



△智慧の炎を、松明にいただく



△知多半島和太鼓こころ会による奉納

秋を告げる興正寺最大行事 千燈祭せんとうさい

「千燈祭」が十月八日(土)・九日(日)の一日間にわたり大日堂で厳修されました。総本尊大日如來の宝前で、真言秘奥の柴燈大護摩供を修する當山最大行事です。山伏の衣装を身に着けた僧侶と共に、かわいらしい稚児も練り歩き、祭りに華を添えました。

# 八事山歳時記

年に一度の御仏縁 西山觀音堂秘仏開扉

十月五日(水)・十三日(木)



お地蔵さまの日に 子ども寺子屋くらぶ  
集う子どもたち

「虫聞きのおはなし会」

秋の子ども守山屋くらぶが開催されました。参加者は能満堂でお地蔵さまの縁日のおつとめに参加した後、觀音堂で、はし使いの練習をし、朗読に聞き入りました。



尾張徳川家二代目藩主・光友公の念持仏として伝わる正觀世音菩薩が、興正寺の縁日である十月五日(水)と十三日(木)にご開帳されました。参拝の方々は年に一度の秘仏開扉に、観音さまとのご縁を結ばれました。観音堂のご開帳は

## 秋季彼岸会

九月十九日(月)～二十五日(日)

秋のお彼岸の合同供養会が西山本堂と圓照堂にてそれぞれ厳修され、壇信徒の方々のご先祖さまを供養しました。期間中は生憎の雨が続きましたが、ご家族そろってお参りし手を合わせる姿が見られました。



## すすきと団子とお月さま観月会

九月十五日(木)

中秋の名月(旧八月十五日)にあたる九月十五日(木)、「お月見」に関する行事が山内で行われました。光明殿では親子で星座早見表の使い方を学んだり、天体望遠鏡で月を観察する勉強会が開催されました。また、月見祈祷も行われ、月と平成大仏に向かってのお経が唱えられました。



## 老人クラブ 地域清掃

九月十七日(土)

去る九月十七日(土)の早朝、八事本町老人クラブのみなさまによつて興正寺公園の清掃が行われました。集まつた方は約十名。三十分ほどの掃除で、公園は見違えるほどきれいになりました。





△スタジオは興正寺から飯田街道をはさんで、すぐ



△入口にはアルバムや衣装見本が並ぶ



## ●山本 和枝さん

名古屋市昭和区生まれ。スタジオ・ディノは千種区星ヶ丘、昭和区山手通YYYプラザ(2005年閉店)を経て現在のイオン八事店ロマンロードへ至る。父母と共に、興正寺にはよく参拝したという山本さん。最近のお気に入りは、縁日の際に参道で買うおいしい「うなぎ」。

お盆の出来事。特に記念日でもないのだけれど、久しぶりに全員そろつたから写真でも撮ろうかと思つて、とやつて来たのはご年配のお母さんと三人の娘さん。出来上がりつた写真を見ながら、楽しかつたと帰っていく。来年もまた撮りましょう、と言つて…。

山本さんが写真に携わるようになつたのは自らが写つた一枚がきっかけだ。成人式を迎える写真を撮りに出掛けた。決められた場所に立ち、ライトを当てられ、パチリ。出来上がつた写真の、なんとも不自然な自分の表情をみて首を傾

げた。撮られた人が、心から気に入るような一枚が撮れるといいな。そんな想いから写真館を始めた。

年月と共に、屋外や凝ったスタジオでの撮影、キャラクター衣装の着用など、要望は多様化している。希望に沿うよう取り入れつつ、大切な部分は譲らない。それは、主役は撮られる人だということ。何年、何十年経つても写真是鮮明に「今」を記録する。光と陰を巧みに操り、被写体の立体的で生きた表情を写すことは、背景や衣装では誤魔化しの効かない部分だ。そのためには撮影技術と同じくらい、

子どもの成長、成人、就職活動、結婚、家族写真、メモリアル用など、要望は多様化している。(遺影)撮影:人生の様々な場面を残すために、スタジオ・ディノへと二世代三世代にわたりて通うお客様がいる。写真是苦手、表情が硬くなる…。そんな人はぜひこの写真館、山本さんの元へ。やわらかな会話のあとで写した写真の中の自分は、きっと驚くほど穏やかな表情をしていることだろう。

## スタジオ・ディノ

TEL/FAX 052-836-3131 E-mail info@studio-dino.com  
名古屋市昭和区広路町石坂2-1 イオン八事店ロマンロード専門店街  
【定休日】年中無休 【営業時間】9:00~21:00(撮影は10:00~)

芥川龍之介のはじめての児童文学作品。ある朝、駅道は地獄で苦しむ大泥棒の健陀多という男を見つけます。健陀多がたつた一度した善行を思い出した駅道は、この男に手を差し伸べることにしました。…というおはなし。おだやかな物語のはじまりですが、さて結末や如何に。敬体でテンポよく続く文章には丁寧さと、第三者が淡々と語るわずかな冷たさが同居しています。

## 芥川龍之介「蜘蛛の糸」



## その時その瞬間の表情を、切り取る。

スタジオ・ディノ 山本 和枝さん

ある日の事でございます。

御駕遊様は極楽の蓮池のふちを、独りでぶりぶり

御歩きになつていらっしゃいました。

池の中に咲いている蓮の花は、みんな玉のようになつ白で、そのまん中にある金色の蕊からは、

何とも云えない好い匂が、

絶間なくあたりへ溢れて居ります。

極楽は丁度朝なのでございましょう。



「身口意」。

身体・言葉・心。この三つを同時に高めていくことが大切だというお大師さまの教えの一つです。

このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言葉たちを毎月ご紹介していきます。

霜月 しもつき

こと 旧暦十一月の

立冬 けりとう

十月七日

小雪 しうせ

十一月十一日

霜がおりる「霜降月」  
収穫を祝う「食物月」

冬の始まり。木枯らしが吹き、木々の葉が落ち、早いところでは初雪の知らせがどうこうになる。

はらはらと雪の舞い始める頃。まだ積もるほどには降らないため「小」の字がつくといわれる。



昨日

今日

あした…

八事のお山の

ほねづきの花

當山最大行事千燈祭が終わると、お寺の秋は一気に深まります。この原稿を書いている段階では、紅葉はまだですが、今はもうでしょ…。毛虫が大繁殖、秋の落葉を迎える前に葉っぱが無くなってしまっておりました。でも、落ちるのではなく、ちゃんと落葉を継出し、消毒に大わらわとなりました。他にも、植樹以来元気な木々や花がついたり病気になりますので、心配です。

今年は、お山にありますので、心配で仕方ありません。命を迎えている木が命を迎えて、心配であります。今年は、お山にあります。



小さな水引草の花

(井上)

(会員無料)

ひふみ



仏事の

仏事のこと、なんでも知ってるよって人はいますか？  
自信をもって手を挙げられる人は少ないんじゃないのかな。いざその時になってみるとわからない仏事のあれやこれ、お坊さんに聞いて一つずつ解決しちゃいましょう。

**その22 「護摩木のはなし①」**



見てください！  
この間のお稚児さんの写真です！

いっぱい撮ったね。  
しっかりお参りできたかい？



はい、たくさん歩いたけどがんばってお参りしました！ そういえば、キャンプファイヤーみたいに火が燃えていて、私も、お坊さんに木の棒みたいなものを投げてもらつたんです！ あれはなんですか？

それは護摩木のことだね。そもそもひふみちゃんがみたキャンプファイヤーみたいなものは「護摩」というもの。サンスクリット語の「ホーマ」が元で、「物を焼く」という意味です。火を焚くことで悪い事を追い払い幸運を願う、もともとはインドの儀式だったんだよ。その火へのお供え物として使われるのが護摩木ですね。

興正寺ホームページでは仏事のお悩みをズバッと解決！  
トップページから、「仏事とお墓のお悩み解決」をクリック！



寺  
通  
宝  
心

## 寺宝公開(21) 水墨画に描かれた興正寺



水墨画は「墨」で描かれる絵画です。

けれど単に黒一色の絵というわけではなく、墨の濃淡や筆かしやかすれによる効果、余白を活かすることで、明暗や奥行きのある表現がなされます。

水墨画は中国の唐代(六一八~九〇七)に、山水画の二つとして成立しました。日本には、鎌倉時代後期から南北朝時代にかけて(十四世紀)中国に留学した多くの禅僧が持ち帰って伝わりました。そして禅の精神を表わすものとして、絵仏師や画僧により故事や人物を題材として盛んに描かされました。

室町時代(一三三六~一五七三)になると全盛期を迎え、雪舟や明兆といった画僧がこれまでの人物や花鳥画に加え山水画も描き、多彩な作品を残しました。しかしその後は禅宗や文人の間で伝えられるのみで、絵画としては日本画のひとつに数えられるにとどまってしまいました。

日本各地の寺院を尋ねると、襖絵として描かれた水墨画を目にすると、襖絵とともに「八事十景」「堂上曉鼓」などと題された墨書きがあります。興正寺にも「開山天瑞圓照和尚一代記」を描いた襖絵があり、茶室竹翠



△八事十景「堂上曉鼓」 山田大作筆

\*普門園拝観 五百円(呈茶付)

### 特別展『水墨画家 山田大作 屏風展』

描く画家の少なくなった屏風絵。  
水墨画で描かれた奥深い世界を「立体の絵」とも言える屏風でお楽しみください。

◆会期 平成28年11月8日(火)~11月12日(土)  
10時~16時  
※12日は月釜参加者のみ拝観可(茶券¥1,500)  
※12日は15時までの拝観

◆拝観料 500円(呈茶付)

### 竹翠だより

お茶が教えてくれた  
しあわせ

### 「和婚式にて」

深まりつつある秋、普門園ではほとんどの週末に結婚式が行われます。仏前もしくは人前での、和装のお式です。その日、私たちは竹翠亭で「ウエルカムドリンク」ならぬ「ウエルカム抹茶」でゲストをお迎えします。

方々が脇にくつろいで座り談笑されているところへお抹茶をお出しするのですが、膝前へ進んだ時に、きちんと姿勢を正して、私たちの「おめでとうございます」の言葉に「ありがとうございます」と笑顔で答えてください

ださるのはとても感じが良いものです。そこからは「どうやつて飲むんだっけ?」と小声で話しながらも両手で押し頬いて飲み、そしてお茶碗の正面をずらして飲むことを知っていたら完璧です。

正しい作法でお抹茶を飲まなければならない場ではありませんが、お友達のご結婚をお祝いする気持ちがけじめのある所作に表れて、接することからまでさわやかな気持ちになります。

お抹茶を飲む機会などないと思ってても、そんな機会は突然にやってきます。その時にどうふるまうかを少しでも知つていれば、緊張することも恥ずかしいこともなく、なによりその場を楽しむことができます。お抹茶をおいしく飲んでいたときみたい一心からの私のつぶやきです。

「ぜひ一度、お抹茶を和室で座つていただく体験をしてみてください。そこには和の文化の魅力を知り、暮らしを楽しむヒントがたくさん詰まっています。どこかで出会うお抹茶にときつとしないように。

でも、ただ美味しいお茶とお菓子を楽しむ時間でありますよ!」



11月12日(土) 月釜  
薄茶二席 1,500円  
どなたでもご参加いただけます

# 縁日さんぽ

縁日の行催事を中心に、興正寺の風景をお知らせしていきます!

**奥之院 11月15日は奥之院へ! 能満堂 秋の子ども地蔵縁日開催! 大日堂 年の瀬のすす払い**



本年の奥之院大祭は、本尊・阿弥陀如来と強く仏縁を結ぶ善之綱おくりの他、密教法具の五鉢杵をつなぎお加持する「特別祈禱」があり、受けられた方には護符を授与いたします。ぜひみなさまご参拝ください!

9月24日に秋の子ども地蔵縁日が行われました。子どもたちとお父さんお母さん、約20名。いっしょにおつとめをして、紙芝居「切られ地蔵」を楽しみました。今年最後の子ども地蔵縁日は12月。どうぞお越しください。

一年の終りに、仏さまを美しく。12月8日は大日如来さまのすす払いを行います。大きな大きな大日如来さまはもちろん普通のはたきでは届きません。竹を使って、力を合わせて一年のほこりを落としましょう。

**「奥之院大祭」**  
11月15日(火)13時より 東山本堂

**「冬の子ども地蔵縁日」**  
12月24日(土)14時30分より 能満堂

**「大日堂すす払い」**  
12月8日(木)12時30分より 大日堂

## お参りしよまい!興正寺の諸堂縁日

興正寺の縁日は5日と13日だけじゃありません!山内のあるあちらこちらにある御堂で、様々な仏さまをお祀りして縁日のおつとめを行っています。誰でも参加できるこれらの縁日、御堂や担当のお坊さんによって雰囲気が全然違うんですよ!



秋は  
能満堂へ  
行こう!

## 尾張徳川家祈願所 八事山興正寺 能満堂

能満堂は享保2年(1717年)尾張徳川家6代藩主継友公の寄進によって建立されました。以後、徳川家の祈願所として大切にされてきた「能くねがいを満たすお堂」には、今日も多くの方が願いを伝えるため参拝に訪れます。



### ◆興正寺の七五三

古来より「子どもは七歳までは神仏からの預りもの」として尊ばれ、ことに大切にされてきました。お子さまの成長儀礼は数多くあります。七五三は現在でも盛んなもののひとつです。

男女児ともに数え三歳を境に髪を伸ばし始める「髪置き」。初めて袴



を着ける五歳男児の「袴着」。それまで付け紐で合わせていた着物に初めて帯を締める七歳女児の「紐解き」。これらのお祝い日が一緒になって七五三と呼ばれるようになったと言われています。

### 能満堂の仏さま

#### 本尊虚空蔵菩薩(くうそうばさつ)

<合格祈願・智慧授け・記憶力向上>  
まるで宇宙のように広大な智慧を授けてくれる仏さま。能満堂の虚空蔵菩薩は秘仏で、年に1度3月にだけ開扉されます。開山天瑞圓照和尚が自ら刻んだものと記録されています。

#### 地蔵菩薩(じぞうばさつ)

<子ども守り・無病息災・延命長寿など>  
子どもとの縁が深い、通称「お地蔵さま」。大地がすべての生命と自然の應かさを育むように、大きな慈悲の心で人々を包み込んで救うとされています。

#### 大黒天(だいごくてん)

<立身出世・商売繁昌・必勝祈願など>  
元々はヒンドゥー教のマハーカーラという戦いを司る神さま。七福神ですっかりお馴染みになり、今では福德の象徴とされています。

### ◆合格祈願会

能満堂の御本尊・虚空蔵菩薩は記憶力向上の靈験があるとされ「智慧もらい」として、古くから篤く信仰されてきました。

- 小学校・中学校・高校・大学まで、志望校合格を願って。
- 努力を重ねてきた、資格試験合格を願って。
- 夢をかなえるために、目指す企業への就職を願って。

ひとが努力する姿を、  
仏さまは必ず見て  
くださっています。



至自 平成二十八年 九月一日  
平成二十八年 九月三十日

《九枚》池田すず子

(順不同 敬称略)

地藏菩薩前かけ奉納 ご芳名

《二口》杉山弘子 濱田順子  
東 正毅 加藤富美子 安藤美津子 岩田千鶴子

石原弘子 柴田俊正 安井嗣仁 吉川莉乃

鈴木淳子

大日堂ドウダンツツジ勧募 ご芳名

《金、伍萬円》 本多隆史

平成大改修志納 ご芳名

## 今月の「標語」

お経典から、先達の書物から、言葉から。  
五重塔前掲示板よりご紹介します。

相互禮拝

智弘

△9月1日～ 鈴村 智弘



△9月15日～ 岡村 宣昭

### ーお寺の法会まるごと体験！ー

いち にち しゅう よう え

## 一日修養会

平成28年の一日修養会、テーマは「興正寺の法会」。

季節ごとにおこなわれる法会は、お釈迦さまやお大師さまにまつわるものなどさまざまです。  
くわしい解説を学んでから、法会に実際にご参加いただくことで、今までになく深く法会を体験していただけます。

法会参加者には特別朱印の授与もございます。(一日修養会専用朱印台紙つき)  
もちろん、昼食と写経もございます。皆さまふるってご参加ください。

### 「法話・写経・法会参加(三千仏佛名会)」

12月4日(日)10時～15時30分

“三千仏佛名会”～全ての生き物の罪を懺悔する荒行～

佛名会は五日間かけて過去・現在・未来の三千名の御仏の名を唱え、「五体投地」という最高の礼拝を繰り返す懺悔礼拝の修行です。一年の終わりに、あらゆる生き物たちの罪を僧侶たちが自らの体を痛めることによって引き受け、罪滅ぼしをしてゆく代受苦(だいじゅく)の法会もあります。三千仏の掛け軸を前にして、尊い仏の御名を讀みつつ礼拝しましょう。

◎支具料：一般 2,300円 杜の響会員 1,300円  
(昼食付・特別朱印授与)

◎定員：60名 要予約 ◎申込締切：12月1日(木)

◎お問合せ・お申込み：光明殿受付 / 0120-8510-78

※支具料が事前にお納めいただけるようになりました。

※スケジュールや内容は状況などにより変更になる場合がございますので予めご了承下さい。

## 団体祈祷のご案内

八事山興正寺では団体祈祷および団体車両祈祷を承っております。  
商売繁昌・身体健全・交通安全など皆さまの願意をご祈祷させていただきます。  
(◆日時／要相談 ◆人数・台数／随意 ◆出張／可能)

<祈祷料> いずれも御札(車両祈祷は交通安全御守)付

◎僧侶3名以上／金 3万円 ◎僧侶5名以上／金 5万円  
◎僧侶7名以上／金 10万円

(お問い合わせ)052-832-2801 担当 満園



## 11月の興正寺講座

### 佛讀歌

#### 御詠歌上級

11月24日 13時30分より

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

講師 鈴村隆弘

光明殿

#### 御詠歌初級

11月1日・6日・21日 14時より

金剛流御詠歌の初心者向け講座です。21日は本堂出仕

講師 鈴村智弘

光明殿

### 体験する

#### 阿息観（密教禪）

講師 杉浦宣秀

11月10日・20日・30日 14時より 普照殿／奥之院

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっています。誰でも心地よくリラックスできますよ！

#### 阿字観

講師 杉浦宣弘

11月26日 13時より

奥之院

真言密教の基本的な瞑想法です。阿息観で基本的な呼吸法を習得してから受講することをお勧めします。

#### 写経・写仏

講師 樹田英伸

11月21日 11時より

光明殿

毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。11時、13時より法話あり。

### 健康づくり

#### ゆらゆらペアストレッチ

講師 町田一春

11月13日 10時より

普照殿

「おじマッチョ養成講座」 支具料1,000円(予約優先)

#### TERA-YOGA(寺ヨガ)

講師 BIOTIC

11月21日 10時より

普照殿

支具料2,000円(要予約・×切前日17時)

#### 女性のためのヨガ

講師 スタジオソラ

毎週木曜日 19時30分より 西山本堂／普照殿

支具料2,000円(要予約・×切前日17時)

ビオティック

三千仏の名号を唱え、一年間の罪を懺悔する

さん ぜん ぶつ ぶつ みょう え

# 三千仏佛名会

過去・現在・未来の三千仏の名号を唱え、礼拝する修行です。知らず知らずのうちに重ねる罪を懺悔し、身を清めて新年を迎えます。(参加・見学自由)

日時／12月1日(木)～5日(月)

場所／西山本堂にて

※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話にてご確認ください。

### 学ぶ

#### 仏教入門講座

講師 森田泰澄

普照殿

11月17日 14時より

難しい用語を使わず、お経を中心勉強していきます。  
脱線話も多いので気楽に参加できますよ。

#### 仏典読み解き講座

講師 樹田英伸

普照殿

11月18日 10時より

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極楽の古典的名著「往生要集」を読み解いていきます。

### 遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる少人数制の講座です。時間や講座内容については、竹翠亭へお問い合わせください(全て要予約)。

#### 写経

11月8日

講師 西山海良

支具料1,500円

#### 阿息観

11月22日

講師 西山海良

支具料1,500円

#### 日々折々の書

11月14日

講師 中村 均

支具料2,000円

#### 水墨画

11月25日

講師 山田静舟

支具料2,000円

#### きもの装い(初級・中級)

11月2日・17日

講師 小泉美代子

支具料2,000円

#### 茶の古典を読む

11月10日

講師 樹田英伸

支具料1,500円

健康づくり(ゆらゆらペアストレッチ、TERA-YOGA、女性のためのヨガ)の3講座は興正寺公式ホームページよりWEB予約することができます。

\*他の講座もWEB予約ができるよう準備中です。

### 五体投地礼

解説のため簡略的に記載しております



①礼拝する対象に虚心合掌し一礼する。

②合掌を続けたまま、右膝・左膝を地へ付ける。

③合掌を解きながら手のひらを上へ向け、右肘・

左肘を地へ付ける。

④額を地へ付ける。

⑤起立して合掌を行い直る。

## 興正寺行事カレンダー

11月

普門圓拝観時間 10:00~16:00  
休園日 / 3日(木)・5日(土)・6日(日)  
12日(土)・19日(土)・20日(日)・26日(土)

月	火	水	木	金	土	日
31 仏滅	1 大安 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘	2 赤口 ▽遊翠の心きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ▽遊翠の心 想耕の茶 11:00 12:00 13:00 14:00 竹翠亭 予約優先 支具料 1,000円	3 先勝 文化の日 ○七五三 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 能満堂 要予約 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	4 友引	5 先負 ○大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り ○七五三 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 能満堂 要予約 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘	6 仏滅 ○七五三 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 能満堂 要予約 ▽御詠歌初級講座 14:00 光明殿 鈴村 智弘
7 大安 立冬	8 赤口 ○大日如来縁日 理趣分經祈持 12:30 大日堂 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良  ★八琴庵定休日 ★永代供養相談窓口 定休日	9 先勝	10 友引 ▽遊翠の心 茶の古典を読む 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 樹田英伸  ▽阿息觀 14:00 奥之院 杉浦 宣秀 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	11 先負	12 仏滅 戒の日 ○七五三 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 能満堂 要予約 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ☆興正寺 月釜 松尾流 大島宗秀 興正寺 薄茶二席 1,500円	13 大安 ○虚空蔵菩薩 緑日 露店アリ 10:00 諸堂干支参り 10:00 法話会 ○七五三 11:00 12:00 13:00 15:00 能満堂 要予約 ○合格祈願会 14:00 能満堂 ☆ゆらゆらアストレッヂ 「おじマッヂョ 養成講座」 10:00 普照殿
	大日如来					虚空蔵菩薩
14 赤口	15 先勝 ○奥之院大祭 13:00 東山本堂 善之綱おぐり ☆一日修養会 10:00 光明殿 要予約	16 友引	17 先負 ▽佛教入門講座 14:00 普照殿 森田 泰澄 ▽遊翠の心きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	18 仏滅 ○觀世音菩薩縁日 13:00 觀音堂 護摩祈持/法話 ▽仏典読解講座 10:00 普照殿 樹田 英伸	19 大安 ○七五三 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 能満堂 要予約 ▽阿息觀 14:00 奥之院 杉浦 宣秀	20 赤口 ○七五三 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 能満堂 要予約 ▽阿息觀 14:00 奥之院 杉浦 宣秀
21 先勝	22 友引 小雪 ▽遊翠の心 阿息觀 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良	23 先負 勤労感謝の日	24 仏滅 戒の日 ○地蔵菩薩縁日 13:00 能満堂 大数珠おぐり/紙芝居 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 茶の扉 (要問合せ) ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴村隆弘 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	25 大安 ▽遊翠の心 水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	26 赤口 ○七五三 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 能満堂 要予約 ▽阿字觀 13:00 觀音堂 杉浦 宣弘	27 先勝 ○七五三 10:00 11:00 12:00 13:00 15:00 能満堂 要予約 ○合格祈願会 14:00 能満堂  ☆紅葉まつり・古本供養市
弘法大師	阿弥陀如来		地蔵菩薩			
28 友引 ○不動明王縁日 14:00 不動護摩堂 護摩祈持/法話	29 大安	30 赤口 ▽阿息觀 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	1 先勝	2 友引	3 先負	4 仏滅
不動明王						

ちみじ  
**紅葉まつり**  
 日時 2016年 11月26日(土)・27日(日)  
 10時~16時

今年は「古本供養市」を同時開催。紅葉の美しい季節、大人から  
 子どもまで三世代それぞれの秋をお愉しみください。

